

(3) 韓国・全羅南道

ア 大韓民国全羅南道との交流

- (7) 締結年月日
- ・2003年(H15)5月30日「日本国高知県と大韓民国全羅南道の観光・文化交流協定書」
 - ・2009年(H21)10月30日「日本国高知県と大韓民国全羅南道の産業交流協定書」

(4) 締結のきっかけ 全羅南道木浦市で孤児3000人を育て「木浦の母」と慕われた高知市出身の田内千鶴子さんの記念碑が高知市若松町に建立されたことをきっかけに交流が始まった。

イ 「日本国高知県と大韓民国全羅南道の観光・文化交流協定書」

日本国高知県と大韓民国全羅南道は、日韓両国の友好親善並びに1997年から始まった両県道間の友好交流をもとに、両地域の観光・文化交流の増進を通じた共同発展のため、以下のとおり合意する。

- 1 1997年に「木浦の母」と慕われた田内千鶴子さんの記念碑建立をきっかけに始まった、高知県と全羅南道との間の交流がこれまで着実に発展してきたことを高く評価する。今後は、観光・文化分野での相互交流を行い、両県道民の相互理解と友好関係を更に発展させるよう努力する。
- 2 双方の観光・文化交流の窓口は、高知県側は商工労働部が、全羅南道側は観光文化局が担当する。
- 3 本協定書は、日本語及び韓国語により作成し、署名の日をもって効力を生ずる。

以上のことを確認するため、双方は2003年5月30日高知県高知市においてこの協定書に署名する。

日本国

高知県知事 橋本大二郎

大韓民国

全羅南道知事 朴 泰榮

ウ 「日本国高知県と大韓民国全羅南道の産業交流協定書」

日本国高知県と大韓民国全羅南道は、1997年に「木浦の母」と慕われた田内千鶴子さんの記念碑建立をきっかけに交流が始まり、2003年5月30日に締結した観光・文化交流協定を通じて両県道民の相互理解と友好関係を発展させてきた。

今後、両県道の友好交流をさらに発展させるため、観光・文化分野での交流に加え、新たに両地域の産業分野（農林水産業・商工業等）の交流を促進し、さらなる共同発展のため、以下のとおり合意する。

- 1 高知県と全羅南道との交流をさらに発展させるため産業分野についての交流を促進する。
- 2 双方の産業分野の交流窓口は、高知県側は産業振興推進部が、全羅南道側は政策企画官室が担当する。
- 3 本協定書は、日本語及び韓国語により作成し、署名の日をもって効力を生ずる。

以上のことを確認するため、双方は2009年10月30日高知県高知市においてこの協定書に署名する。

日本国

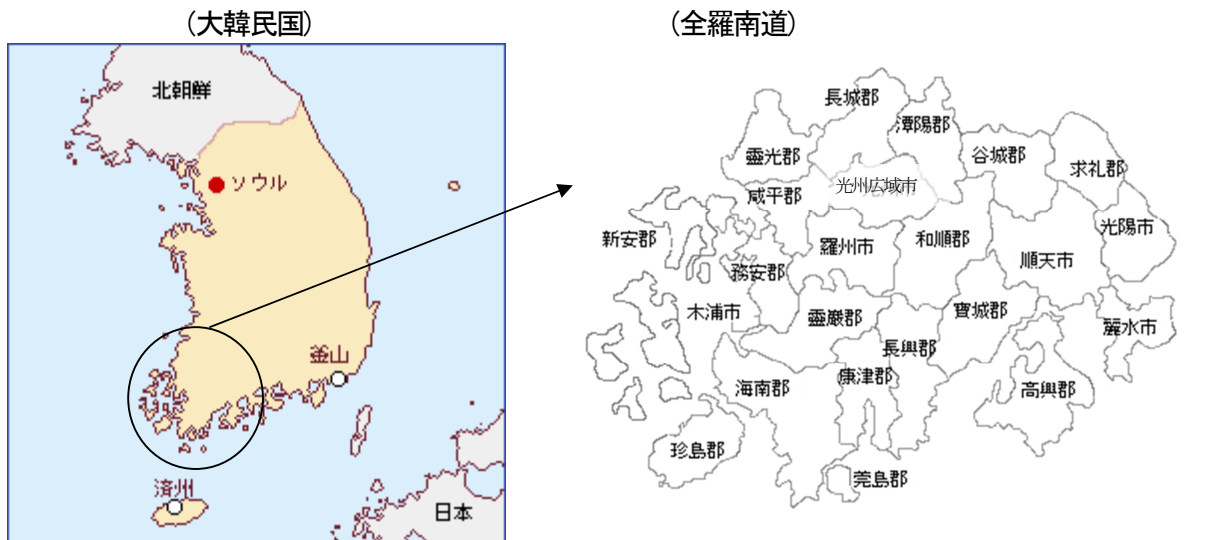
高知県知事 尾崎 正直

大韓民国

全羅南道知事 朴 峻瑩

エ 全羅南道の概要

(ア) 地図



(外務省ホームページ「各国・地域情報」より)

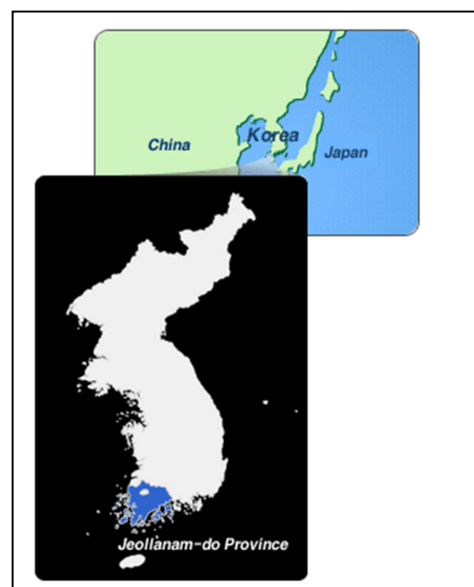
(全羅南道庁ホームページより)

- (イ) 歴史： 三国時代（高句麗・新羅・百済）には、百済に属していた地域で、高麗時代になって初めて全羅道という名で呼ばれた。朝鮮王朝の末ごろの1896年には全羅南道と全羅北道に分かれ2つの道になった。
- (ロ) 地理： ほぼ中国地方と同緯度に位置する。韓半島の西南部地域を占め、東部は小白（ソバク）山脈、北部は廬嶺（リョン）山脈、東北部は高い山脈に立ち塞がれているが、西と南側は海に面していて、リアス式海岸が発達している。
特に、南側は全国島々の62%に当たる1970個の島が点在して世界的な多島海を形成している。
- ・総面積 12,304 km²（全国土の12.3%）
 - 山林面積 7,011 km²（全体面積の57%）
- (ハ) 気候： 海洋性と内陸性気候の特徴をよく表しており、海岸一帯の年平均気温は、13℃～15℃、年間降水量は1,300mm～1,500mmである。温暖で湿気が多い反面、南部内陸地方は山に囲まれ、気温の差が激しく雪も多い。
- (ニ) 道庁所在地：全羅南道務安郡三郷邑五龍路1（2005年(H17)11月、光州広域市から移転）
- (ホ) 道知事：李洛淵（イ・ナクヨン）2014(H26).7.1 就任
- (ヘ) 行政区域：5市 17郡 33邑・196面・67洞
※光州広域市は全羅南道には含まれません。
- (コ) 総人口：約193万人（高知県の約2.5倍）
韓国伝統芸術の中心地であり、特色のある地方文化に誇りを持っている人たちである。

(ケ) 2013年度(H25)予算規模：約58,032億ウォン

(コ) 産業別就業者現況(2013年度(H25)12月)

区分	全羅南道	韓国
農・林・漁業	25.1%	4.7%
鉱工業	8.9%	17.2%
社会間接資本及び 他事業サービス業	66.0%	78.2%



主要農・水産業生産品：

天日塩、味付け海苔、魚介類、パプリカ、プチトマト、
梨、メロン、キュウリ、鴨肉、豚肉、鶏肉

(シ) 貿易：輸出 414.02億ドル

輸入 446.55億ドル

(2013年度)

オ 観光・文化交流協定締結後の県と道の主な交流経過

2003年(H15) 5月	「日本国高知県と大韓民国全羅南道の観光・文化交流協定書」締結 全羅南道 朴泰榮(パクテヨン)知事一行が来高し高知市で締結。
6月	自治体職員協力交流事業で全羅南道職員1人が高知県庁で研修(～11月)
10月	田内千鶴子さんの胸像除幕式訪問団の派遣(106人) 訪問団と同チャーター機にて全羅南道から視察団(約120人)の受入
2004年(H16) 1月	韓国光州友好交流訪問団(主催:(財)高知県国際交流協会) 国際高校生26人、随行教員2人の受入
4月	「全羅南道立国楽団」第2回高知公演の開催 海外技術研修員受入事業で全羅南道職員1人が高知県庁で研修(～9月)
7月	子どもアジア文化体験事業の実施(主催:(財)高知県国際交流協会) 県内の中・高校生15人が韓国ソウル市、光州広域市など訪問。
10月	高知県職員(観光振興課)が全羅南道庁で研修(～3月) 全羅南道 朴峻瑩(パクジュンヨン)知事を表敬訪問 文化環境部長、商工労働部副部長、高知県観光コンベンション協会ほか
2005年(H17) 1月	韓国光州友好交流訪問団(主催:(財)高知県国際交流協会) 国際高校生28人、随行教員3人の受入
6月	自治体職員協力交流事業で全羅南道職員1人が高知県庁で研修(～11月)
11月	高知県職員(観光振興課)が全羅南道庁で研修(～3月) 全羅南道新庁舎開庁記念式典へ文化環境部長が出席
2006年(H18) 1月	韓国光州友好交流訪問団(主催:(財)高知県国際交流協会) 国際高校生26人、随行教員2人の受入
6月	自治体職員協力交流事業で全羅南道職員1人が高知県庁で研修(～11月)
8月	子どもアジア文化体験事業の実施(主催:(財)高知県国際交流協会) 県内の中・高校生5人が韓国ソウル市、光州広域市など訪問
10月	高知県職員(観光振興課)が全羅南道庁で研修(～3月)
12月	「むくげの花の少女」韓国語版出版記念会に国際交流課長が出席
2007年(H19) 10月	高知県職員(観光振興課)が全羅南道庁で研修(～3月)
12月	高知県知事の就任祝のため、全羅南道大阪通商事務所長が来高
2008年(H20) 12月	全羅南道議会議長一行が高知県議会を訪問
2009年(H21) 2月	高知県知事・議長外が全羅南道知事を表敬訪問
9月	INAP(友好提携港国際ネットワーク)木浦会議のため、高知県知事外が全羅南道へ渡航。全羅南道(行政副知事)を表敬訪問。
10月	「日本国高知県と大韓民国全羅南道の産業交流協定書」締結 全羅南道 朴峻瑩(パクジュンヨン)知事一行が来高し高知市で締結
2012年(H24) 6月	全羅南道知事からの招請により、高知県議会議長、高知県副知事をはじめ12名が「2012 麗水世界博覧会」を視察
10月	田内千鶴子生誕100周年記念訪問団派遣90人(議会訪問団:議長外7人、事務局2人、行政訪問団:知事、文化生活部長外4人)
11月	田内千鶴子生誕100周年記念行事実施 韓国から約120人の訪問団を受け入れ。交流パーティー250人、記念碑除幕・献花式約150人、記念講演会約400人、記念コンサート約800人、シンポジウム約150人参加。
2013年(H25) 4月	高知県副知事、高知県議会議員をはじめ8人が「2013 順天湾国際庭園博覧会」オープニングセレモニーに出席
5月	観光・文化交流協定締結10周年記念訪問団派遣76人(議会訪問団:議長外6人、事務局2人、行政訪問団:知事、文化生活部長外11人)
6月	「2013 順天湾国際庭園博覧会」高知の日に出席(上記と同時実施)
10月	木浦海洋大学165人(学生131人、教員等34人)来高

11月	観光・文化交流協定締結10周年記念全羅南道訪問団受入11人（経済副知事外10人）
2014年(H26)6月	高知県文化生活部副部長、高知県議会議員1名が全羅南道知事離任式に出席
7月	高知県文化生活部副部長、高知県議会議員1名が全羅南道知事就任式に出席
8月	第23回全国高等学校漫画選手権大会（まんが甲子園）に麗水情報科学高等学校オープン参加（生徒3人、引率教員1人）

カ 高知県内市町村との姉妹提携状況

市町村名	提携先都市名	提携年月日
四万十町	全羅北道 高敞(コチャン)郡	2012年(H24)4月2日
高知市	全羅南道 木浦市	2012年(H24)11月9日

キ 日本の各自治体との姉妹提携の状況（一般財団法人自治体国際化協会ホームページより）

(ア) 韓国と都道府県の友好提携

都市名	提携先	提携年月日
ソウル特別市	東京都	1988年(S63)9月3日
ソウル特別市	北海道	2010年(H22)10月15日
京畿道	神奈川県	1990年(H2)4月24日
江原道	鳥取県	1994年(H6)11月7日
忠清北道	山梨県	1992年(H4)3月27日
忠清南道	静岡県	2013年(H25)4月30日
忠清南道	熊本県	1983年(S58)1月22日
忠清南道	奈良県	2011年(H23)10月26日
慶尚北道	島根県	1989年(H元)10月6日
慶尚南道	北海道	2006年(H18)6月7日
慶尚南道	山口県	1987年(S62)6月26日
慶尚南道	岡山県	2009年(H21)10月17日
全羅南道	佐賀県	2011年(H23)1月25日

(イ) 全羅南道(市・郡)と日本の友好都市関係

都市名	提携先	提携年月日
麗水市	唐津市【佐賀県】	1982年(S57)3月5日
木浦市	別府市【大分県】	1984年(S59)10月1日
羅州市	倉吉市【鳥取県】	1993年(H5)4月21日
高興郡	鹿島市【佐賀県】	1997年(H9)1月22日
霊岩郡徳津面	萩市【山口県】	2003年(H15)6月18日
求礼郡	雲仙市【長崎県】	2007年(H19)5月18日
霊岩郡	枚方市【大阪府】	2008年(H20)3月1日
務安郡	北名古屋市【愛知県】	2008年(H20)7月9日
康津郡	波佐見町【長崎県】	2010年(H22)10月20日
順天市	出水市【鹿児島県】	2012年(H24)11月13日